

松戸サッカー協会4種委員会・競技規則

1. 対象の大会

本規則の対象となる大会を以下に記す。

- (1) 春季フェスティバル（春季サッカー大会） 6年生の部、5年生の部、4年生の部、3年生の部
- (2) 会長杯 2年生の部、1年生の部、女子の部
- (3) 松戸リーグ（夏季リーグ）、松戸市議長杯 6年生の部、5年生の部、4年生の部
- (4) 京葉ガス杯
- (5) 秋季サッカー大会 3年生の部、2年生の部、1年生の部、女子の部
- (6) 松戸市長杯 6年生の部、5年生の部、4年生の部
- (7) お別れサッカー大会
- (8) スポーツ少年団松戸予選

2. 各種大会への参加資格

- (1) 松戸市サッカー協会 4種委員会に加盟しているクラブ、および、準加盟のクラブ

3. 各種大会への参加条件

- (1) 参加全チームは、選手、指導者、審判員とも傷害保険に必ず加入していること
- (2) 下級生のみで構成されたチームの出場は認められない。
- (3) 1クラブ複数チームの参加は可とするが、ただし当該学年生が下記の条件を満たしていることとする。
1チーム11人制8名以上 8人制6名以上 6人制4名以上 5人制3名以上
尚、複数チームの監督・指導者は重複しないことが望ましい
- (4) 参加チームは千葉県公認審判員2名を帯同していること
ただし、ミニサッカーについては、ミニサッカーのルールを理解し、試合のコントロールができる者を1名以上帯同していること
- (5) 各大会の会場設営（コート設営）に協力できること
その際、メジャー・ラインカーを持参すること
- (6) 大会会場のルールを順守できること
 - ・大会会場および周辺は禁煙
 - ・大会会場周辺は徐行（特に、主水グラウンド内は最徐行で）
 - ・1チーム当たりの車の台数
原則、11人制：5台 8人制：4台 6人制以下：3台 とし、車のダッシュボード等にチーム名が分かるようにすること
また、会場設営用として、クラブあたり別途1台を認める
ただし、大会運営上、さらに台数を制限することがあるので、各クラブへの連絡に従うこと
- (7) スポーツ少年団松戸予選については、松戸市スポーツ少年団に加盟していること。
また、2名以上の認定員が在籍していること。
さらに、松戸市代表となった場合、千葉県スポーツ少年団としての手続きができること。

4. 競技規則

(1) 共通

(ア) 反則と不正行為

- ① 同一大会中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- ② 退場を命じられた選手および指導者は、次の1試合に出場できない。
それ以降の処置については、規律委員会によるものとする。

(イ) 勝敗（勝ち上がり）の決定

- ① トーナメントにおける同点の場合
決勝の場合は、延長戦（前後半それぞれ5分）を実施し、それでも決着しない場合は、PK戦を実施する
決勝以外の場合は、PK戦を実施する

② リーグ戦の場合

①勝ち点②得失点差③総得点④当該チーム間の対戦結果（勝ち点、得失点差、総得点）⑤PK戦
大会運営上、変則4チームリーグを実施する場合がある。その際のルールを（6）に記載する

(ウ) 変則4チームリーグにおける勝敗（勝ち上がり）の決定

変則4チームリーグとは、総当たり戦（1チームあたり3試合）を行わず、1チームあたり2試合しか行わない場合のことである

① 1位決めの場合

勝ち点が最優先。同勝ち点で当該チーム同士の試合が無い場合、得失点差及び総得点にかかわらずPK戦を行う。

当該チーム同士の試合があればその結果による。（勝敗が決している場合はその結果、同点の場合はPK戦を行う。）

② 2位から4位決めの場合

当該チーム同士の試合の有る無しにかかわらず通常通り下記の優先順による。

①勝ち点②得失点差③総得点④当該チーム同士の結果

(エ) PK戦について

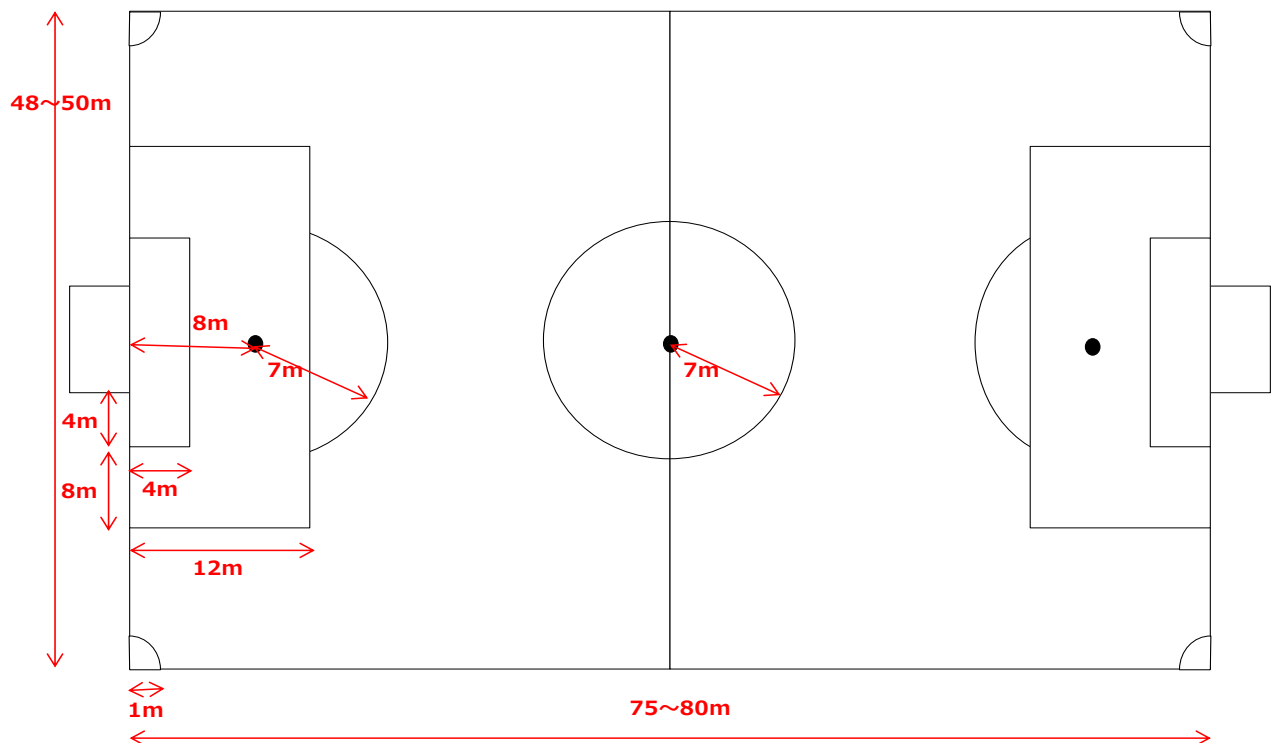
6人制以下：当チーム3名ずつ、決着しない場合はサドンデス

8人制：当チーム3名ずつ、決着しない場合はサドンデス

11人制：当チーム5名ずつ、決着しない場合はサドンデス

PK戦実施時、両チームの人数が同数でない場合は、少ないチームに合わせて実施する

(2) 11人制



ボール：日本サッカー協会認定4号縫いボール

サイズ：上図を参照のこと

※主水：縦76m×横48m 千駄堀：縦80m×横50m

対象大会：市長杯6年生の部

お別れサッカー大会

試合時間：40分（20分・5分・20分）

ただし、大会運営上、時間を変更する場合がある

ベンチ入り人数：選手は制限なし、指導者は2名以上最大3名までとする

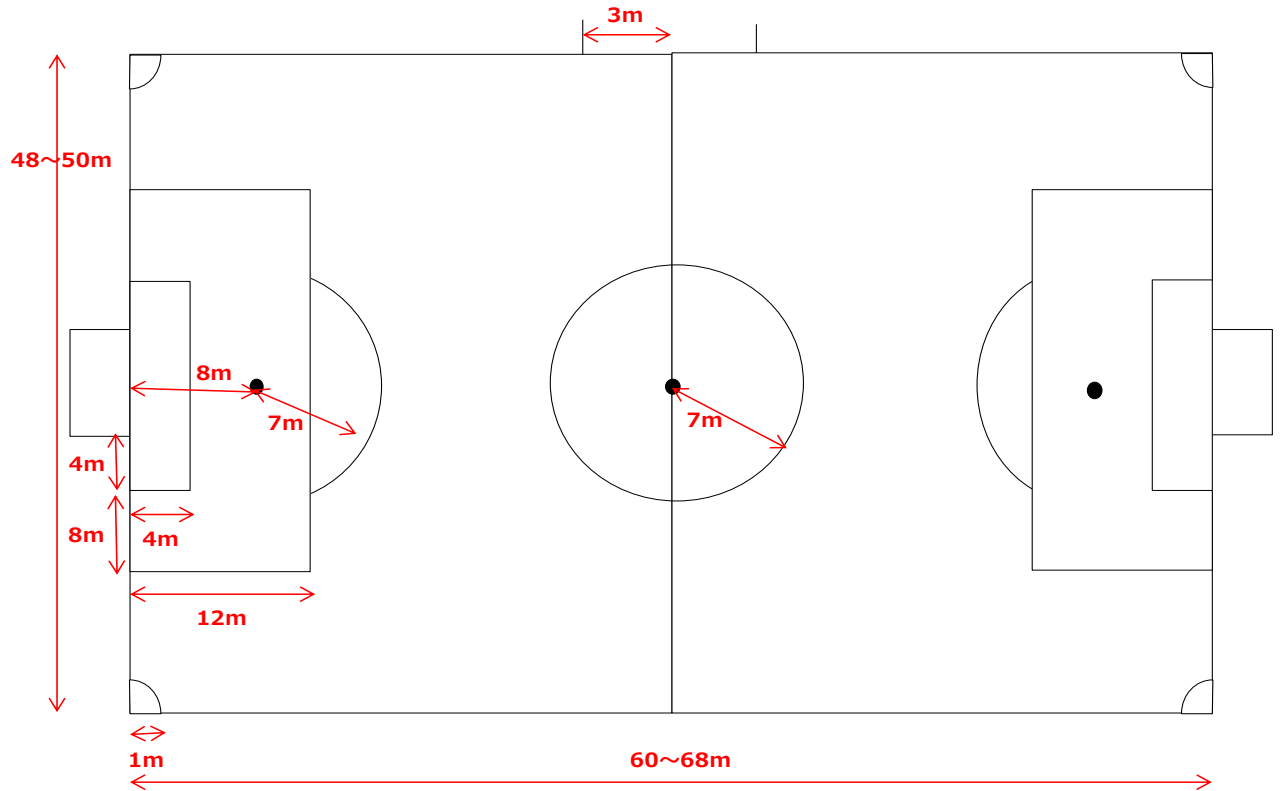
ただし、表彰時のメダルの上限は20個とする。

上限以上必要な場合は、個別調整とする。

交代：ベンチに入っている選手は再交代可能とする。

応援：応援者は、ベンチと反対側で応援するものとする。
※その他のルールは日本サッカー協会の競技規則に準ずる。

(3) 8人制



ボール：日本サッカー協会認定4号縫いボール

サイズ：上図を参照のこと

※主水千駄堀共通：縦68m×横48m

対象大会：春季フェスティバル

松戸リーグ（夏季リーグ）

市議長杯

京葉ガス杯

秋季大会3年生の部

市長杯4年生の部・5年生の部

スポーツ少年団松戸予選

試合時間：3年生は、30分（15分・5分・15分）

4年生以上は、40分（20分・5分・20分）

ただし、大会運営上、時間を変更する場合がある

ベンチ入り人数：選手は制限なし、指導者は2名以上最大3名までとする

ただし、表彰時のメダルの上限は16個とする。

上限以上必要な場合は、個別調整とする。

交代：人数制限なし、自由交代（交代ゾーンから入退場する）

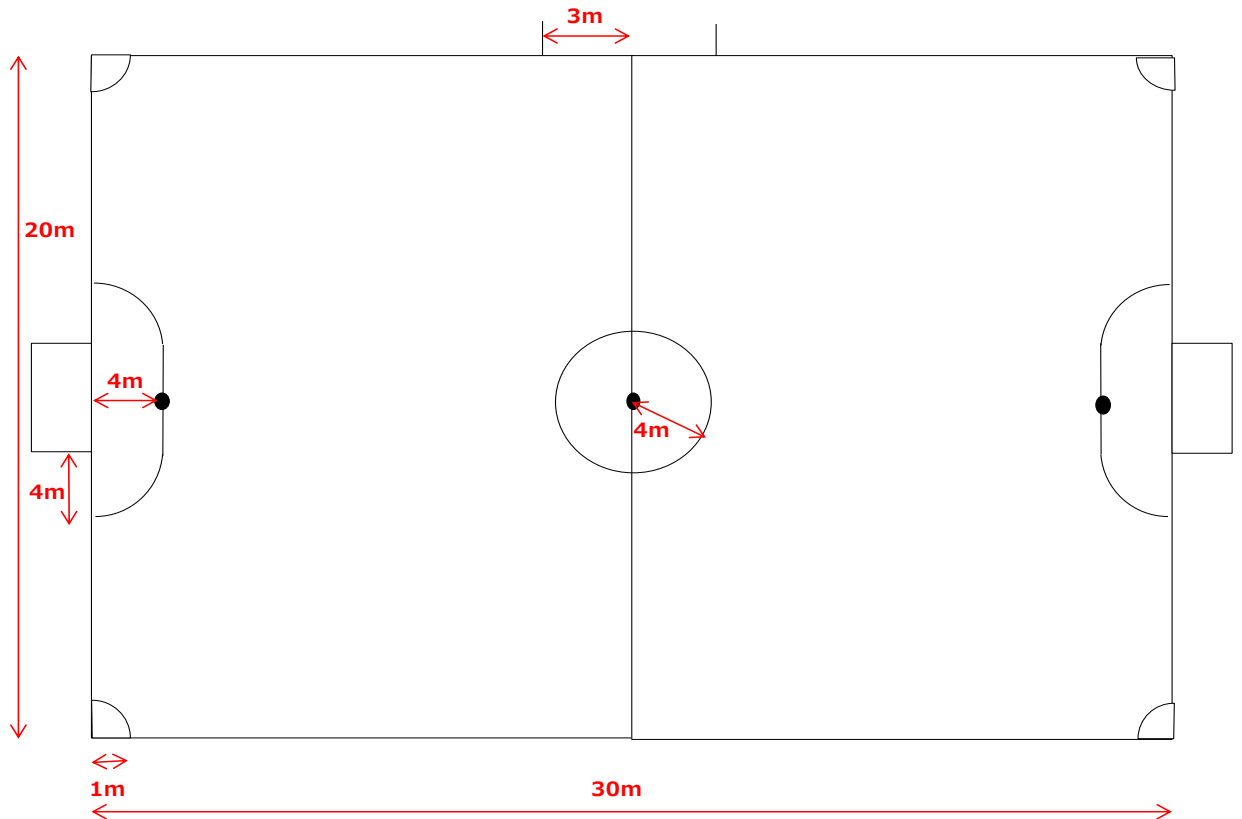
交代選手は退場選手が交代ゾーンのタッチラインから完全に出てから入る

GKの交代はアウトプレーの時のみとする

応援：応援者は、ベンチと反対側で応援するものとする。

※その他のルールは日本サッカー協会の8人制サッカー競技規則に準ずる。

(4) ミニサッカー



ボール：ボールは、3号球（4号球の重さ）を使用する。

ただし、女子高学年は、フットサル4号球を使用とする

競技人数：2年生、1年生、女子低学年は、6人制

女子高学年は、5人制

サイズ：上図を参照のこと

縦30m×横20m

対象大会：会長杯 1年の部・2年の部・女子低学年の部・女子高学年の部

秋季大会 1年の部・2年の部・女子低学年の部・女子高学年の部

ベンチ入り人数：選手は制限なし、指導者は2名以上最大3名までとする

ただし、表彰時のメダルの上限は12個とする。（女子高学年のみ10個とする）

上限以上必要な場合は、個別調整とする。

交代：人数制限なし、自由交代（交代ゾーンから入退場する）

交代選手は退場選手が交代ゾーンのタッチラインから完全に出てから入る

GKの交代はアウトプレーの時のみとする

応援：応援者は、ベンチと反対側で応援するものとする。

ゴールキーパー関連：

- ・GKはペナルティエリアから出てプレーできる。ただし、ペナルティエリア外で手を使ってはならない。（罰則：ファールのあった地点での直接フリーキック）
- ・攻撃側選手が最後に触りボールがゴールラインを越えた場合は、GKによるゴールスローで再開する。
- ・ゴールスローは味方もしくは相手に選手に触れることなく、ハーフラインを直接越えてはならない。（罰則：超えた時点で相手チームの間接フリーキック）
- ・ゴールスローの際、ペナルティエリア内の選手に触れた場合は、ゴールスローのやり直しとする。
- ・GKはバックパスを手で処理しても反則とはしない。

キックイン、コーナーキック関連：

- ・ボールがタッチラインを越えた場合は、タッチライン上にボールを置きキックインする。
- ・キックインから直接得点することはできない
- ・守備側選手が最後に触りボールがゴールラインを越えた場合は、コーナーアークにボールを置きコーナーキックとする。
- ・コーナーキックから直接得点することができる。

その他：

- ・スライディングタックルの禁止
(罰則：ファールのあった地点での直接フリーキック)
- ・キックでリスタートする場合は、相手選手は4m以上離れなければいけない。
- ・キックオフから直接得点することはできない。
- ・スパイクシューズは、禁止とする。
- ・ゴールサイズは縦2m、横3mとし、ゴール枠は丸型とする。

5. その他

(1) 熱中症対策

- ・WBGT=31℃以上となる時刻に、試合を始めない。
- ・WBGT=28℃以上となる時刻が試合時間に含まれる場合、ベンチを含む十分なスペースにテント等を設置し、日射を遮る。(必須)
前後半1回ずつ、それぞれの半分の時間が経過した頃に3分間の「Cooling Break」を設ける
- ・WBGT=25℃以上の場合、 「Cooling Break」 または飲水タイムを設ける。

(2) 異常気象

- ・雷鳴がする場合は、直ちに試合を中断し、避難する
その後については、大会本部で協議を行い対応する。
- ・激しい雨や風などにより大会の続行が困難な場合、大会本部で協議を行い判断する。

(3) 新型の感染症について

下記に、2009年に通知した「新型インフルエンザ等の感染症対応について」から抜粋する原則、本内容に則り、参加可否は各クラブ判断にて対応していただくこととする。

- ・松戸市、教育委員会、学校、サッカー協会等の対応指示ができればその指示に従うこと。
- ・大会参加予定の選手が通学している学校が休校、在籍している学級若しくは学年が閉鎖となった場合、当該選手(兄弟姉妹に該当する児童がいる場合も含む)は休校、学級閉鎖、学年閉鎖期間中の大会参加は認めない。

	選手本人が該当する場合	兄弟姉妹が該当する場合
休校になった場合	該当の学校に在籍する全選手	兄弟姉妹が通っている学校が閉鎖された場合、選手が別の学校に通っていても出場できない
学年閉鎖になった場合	該当の学年に在籍する全選手	兄弟姉妹が閉鎖になった学年に在籍する場合、選手が別の学校、同じ学校の別学年でも出場できない
学級閉鎖になった場合	該当の学級に在籍する全選手	兄弟姉妹が閉鎖された学級に在籍する場合、選手が別の学校、同じ学校の別学年、別学級でも出場できない

- ・休校、学級閉鎖、学年閉鎖処置にかかわらず、体調不良の選手は大会参加を自粛すること。
- ・上記の結果、選手数不足により大会参加が不可能になったチームは棄権扱いとする。
- ・4種委員会加盟各クラブの指導者は、必用に応じて、感染症発生状況・休校処置の有無を速やかに4種委員会事務局へ学校名、学年、休校、学級閉鎖、学年閉鎖の期間を連絡のこと。